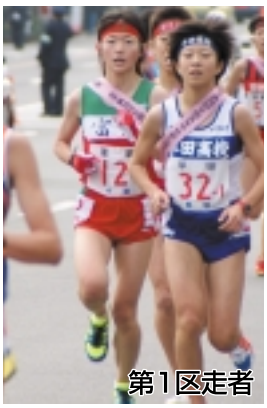
こんにちは とみさと議会です

発　行／富里市議会
編　集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成21年2月1日
住　所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL:0476-93-1111
FAX:0476-91-3595

第161号

2度目の快挙 富里高校女子陸上部


第1区走者

第2区走者

第3区走者

第4区走者

第5区走者

12月 平成20年 定例会

おもな内容

可決した補正予算
教育施設耐震補強一挙に進む！……2
12月定例会の議案と議決結果……3
合併問題特別委員会報告……3
みなさんからの請願・陳情……4
一般質問……4

耐震補強一挙に進む！

12月16日　総額約3億2,000万円の一般会計補正予算が可決しました。そのうち約2億7,000万円（86％）が、富里小学校体育館、富里中学校校舎の耐震化事業予算です。

この2件は、基準となるIs値0.7に対し、0.19、0.23と極度の強度不足の施設です。

これにより、すでに着工している南小体育館（Is値0.18、当初予算1億4,200万円）とあわせ、国が要請するIs値0.3以下の補強が一挙に進むことになりました。

富里中学校校舎（西棟）

12月定例会は、11月28日から始まり、12月16日まで19日間の会期で開かれました。市長から議案一五件、諮問一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、答申しました。また、委員会提出議案として二件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。一般質問は、一〇人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

相次いだ国内外の大地震災害

６月以降、国はIs値0.3以下の施設解消のため、国庫負担の引き上げ、耐震診断・前倒し工事施工などの緊急策を示し、各自治体にその促進を要請しました。

富里市　県内市町村としては いち早く今年度実施！

市は、国の要請に積極的に呼応し、県内市町村としてはいち早く実施自治体となりました。

以上のことは、市長の決断、教育長を初め教育委員会の努力とともに、市議会での耐震化を求める活発な論議がかみ合ってこの結果となりました。

富里小学校体育館

12月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任である旨答申
議案第1号	指定管理者の指定について（富里北部コミュニティセンター）	全会可決
議案第2号	指定管理者の指定について（地域福祉センター）	全会可決
議案第3号	富里市道路線の認定について	全会可決
議案第4号	富里市ふるさと応援基金条例の制定について	全会可決
議案第5号	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全会可決
議案第6号	富里市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第7号	富里市税条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第8号	富里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案第9号	平成20年度富里市一般会計補正予算（第4号）	全会可決
議案第10号	平成20年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全会可決
議案第11号	平成20年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案第12号	平成20年度富里市介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案第13号	平成20年度富里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	多数可決
議案第14号	平成20年度富里市水道事業会計補正予算（第1号）	全会可決
議案第15号	平成20年度富里市一般会計補正予算（第5号）	全会可決

委員会提出議案

第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	多数可決
第2号	国における平成21（2009）年度教育予算拡充に関する意見書について	全会可決

合併問題特別委員会報告

本委員会は、平成19年第三回定例会において、市町村合併に関する諸問題を調査及び審査することを目的に、七名で構成する特別委員会として設置され、平成19年6月22日に開催された第一回委員会において正副委員長を選出し、以降、本日午前中開催の第八回委員会まで、合併に関する諸問題に関して調査してまいりました。以下、調査の報告をさせていただきます。

平成19年12月5日の第二回委員会から平成20年6月9日開催の第四回委員会まで、本市のおかれている状況を市長、担当部長、担当課長から、説明、報告を受けました。また、千葉県から参考人を呼び千葉県市町村合併推進構想の内容について調査してまいりました。第五回委員会において、平成20年8月5日、一市四町の首長が成田市へ合併協議申入れを行ったことを受け、議会として対応を調査してまいりました。第六回・第七回では平成20年9月29日、成田市から一市四町の合併協議に関して、法定期限内での合併が事実上困難であるとの回答を受けたことから、合併の考え方を各委員より確認し、本委員会のあり方を検証してまいりました。本日第八回合併問題特別委員会において、前回までの議論をふまえ、法定期限内での合併が困難であるため、新たに発生する合併問題等についてはその必要性をあらためて議論すべきこととし、本議会において最終報告を行い、本調査を終了することといたしました。

以上、合併問題特別委員会の調査内容を申し上げ、報告といたします。

平成20年12月16日

委員長　鈴木英吉　副委員長　髙橋保夫
委　員　中間幸一、原　清一、中野信二、
大川原きみ子、佐藤繁夫

議員研修

総務常任委員会視察

期日：平成20年11月10日及び11日の２日間

視察地及び視察事項：

(1) 岩手県奥州市
地域防災対策について

(2) 宮城県石巻市
合併後のまちづくりについて

経済環境建設常任委員会視察

期日：平成20年11月10日から12日までの３日間

視察地及び視察事項：

(1) 国土交通省八ツ場ダム工事事務所
（群馬県吾妻郡長野原町）
八ツ場ダム整備事業について

(2) 新潟県南魚沼市
地域ブランドを活用した農業振興について

(3) 山形県最上郡舟形町
大地熱を利用したエコ施設について

空港対策特別委員会視察

期日：平成20年12月15日

視察地及び視察事項：

(1) 国土交通省関東地方整備局
鹿島港湾・空港整備事務所（茨城県小美玉市）
茨城空港事業計画の概要について

みなさんからの請願・陳情

請願第９号

◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願 ……**多数採択**

請願第10号

◆「国における平成21（2009）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願 ……**全会採択**

請願第11号

◆「地域手当の県内格差支給の是正を求める意見書」採択に関する請願 ……**不 採 択**

陳情第12号

◆浩養幼稚園の早急な更新整備を求める陳情 ……**多数採択**

意見書を提出

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

◆国における平成21（2009）年度教育予算拡充に関する意見書
（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

一般質問

12月定例会では、12月3日から5日までの三日間にわたり、10人の議員による一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が行われました。詳細については、市立図書館にて会議録（2月下旬発行予定）の閲覧又は富里市議会ホームページ（2月下旬掲載予定）でご覧ください。

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

一般質問通告項目

大川原きみ子
(1) 障がい者就労支援について
(2) 地域公共交通網の整備・充実について
(3) 観光施策について
(4) 妊産婦健診について

立花廣介
(1) 児童の医療無保険解消策について
(2) 中長期の主要事業と財政需要の見通しについて

髙橋保夫
(1) 二市四町による合併問題について
(2) 市庁舎内の喫煙場所の改善を
(3) 集中改革プランについて
(4) 学校におけるいじめ問題について

佐藤繁夫
(1) 市税等徴収業務の一元化について
(2) 国保事業の健全化を

窪田 優
(1) 富里の子供が安心して育つために

布川好夫
(1) 市民の健康推進について
(2) 二〇一一年問題について
(3) 安心・安全のまちづくりについて
(4) 定額給付金について
(5) 学校支援ボランティアについて

中野信二
(1) 日吉台地区の諸問題について
(2) 「安全安心まちづくり推進条例」の制定を求める
(3) 二市四町の合併実現に向けての今後の対応について

高橋益枝
(1) 公共交通について
(2) 教育問題について

秋本真利
(1) 基盤整備について
(2) 福祉政策について
(3) 各種政策・事業について

柏崎のり子
(1) 定額給付金について
(2) 子供のいる世帯への資格証明書発行中止と医療の充実について
(3) 子育て支援の充実について
(4) 教育施設と学校給食について

問 障がい者就労支援について
答 障害者就労部会の設置

大川原きみ子

問 障がい者の就労の場を確保し雇用の促進を図るため富里市の実情に応じた支援について。

答 富里市地域自立支援協議会の下部組織とし就労研究部会を設置し、部会には、障害者福祉関係者以外に、商工会・ＪＡ富里・ハローワーク成田も参加、協議し障害者雇用の推進充実につながっていくものと考えています。

『地域公共交通網の整備・充実』

問 酒々井・八街駅乗り入れも含め市内の輸送システム充実について。

答 駅への乗り入れは非常に難しい状況にあると考えられます。しかし、今後とも市総合計画の住民意識調査の中に「さとバス」のアンケートも入れましたので充分あり方等検討してまいります。

『富里の観光施策について』

問 富里の観光ＰＲの取組について。

答 「はとバス」ツアーで、スイカの時期には富里を経由するコースを取り入れたりしていますが、実行性のある観光施策の展開ができていない状況にあります。

問 富里の名産・物産を紹介する看板や市内案内看板等を市内及びインター付近に設置してはどうか。

答 ＰＲは都内のふるさと情報プラザ等にパンフレットを置く考えです。看板については検討します。

地元物産は富里の宝

問 給食センター統合新築見直したら
答 施設持たず民間委託は考えていない

立花廣介

問 給食は施設を持たなければならない法的根拠はありますか。

答 学校給食法は、施設を持たなければならない規定はありません。

問 給食計画は市が責任を持つことを前提に、施設建設を見直し、民間委託の選択肢はないですか。

答 民間委託のみで対応することは現在考えていません。

問 第一、第二調理場を統合新築すると一五～二〇億円くらいかかると思う。実際問題金は出せますか。

私は、学校の耐震化計画に、センターも25年までに統合して供用開始と発表された時には、よくぞここまでと思ったが、その後、本当にこの計画はやれるのかと考えた。25年になって金がないからと先延ばしはできないところまで老朽化は進んでいます。

答 我慢して25年ということで財政措置をした。子供たちに与える食事なので、自分の目につかないところでつくられることにも不安もあります。何とかやりたいと思う。

『酒々井ＩＣに関連して』

問 ＩＣ供用開始すると富里中学校・中央公園周辺の対策が必要ではないですか。

答 まず、〇〇八号バイパスを優先するしかないと今は考えています。

老朽化の進む第一調理場

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 二市四町による合併問題について
答 合併は困難な状況にある

高橋保夫

問 成田市への合併協議の申し入れについての回答は、どのようなものであったか。

答 今回の合併協議には応じられないとするものでした。

問 市長はもっとリーダーシップを発揮すべきと思いますが。

答 成田市が言うまで無理かと思う。

問 単独行政で進めていくに当たり財政基盤も含め今後の進むべき指針を市民に明確に示すべきと思われますが。

答 第二工業団地の企業誘致の推進を含め総合計画の策定に向けて着手したところです。

『集中改革プランについて』

問 集中改革プランについて。

答 平成11年度から、給食の配送業務をすべて民間に委託しています。

問 給食センターは将来どの方向を目指していくのか。

答 市が直接実施する方法とＰＦＩ（民営化）が効率的なのか充分研究、検討してまいります。

『学校でのいじめ問題について』

問 学校でのいじめ問題について。

答 小学校で一八件、中学校で七件いじめが報告されています。

問 問題にどう対応しているか。

答 学校に携わる一人一人がいじめ撲滅の重要性を認識し連携を深め対処するように考えていきたい。

いじめのない学校めざして

問 国保事業の健全化を
答 国保事業の安定化は、収納率向上で

佐藤繁夫

問 国保税の徴収率が五〇％以下では国保事業の運営は厳しいと思う。資格証の子供へ、短期保険証交付も思うようにはいかないと思う。

　収納率が低いため国からくる普通調整交付金で受けたペナルティーはいくらか。市民被保険者の意識改革も必要では。

答 国保事業は、市民相互の助け合いで成り立っているので、国保税の収納率を向上させ国保財政安定化を図るためにも、市広報紙等を活用し、国保事業の啓発に努め、さらなる改善をいたします。

　なお、平成19年度における普通調整交付金のペナルティーは、現年度分の収納率が八一％未満であることから減額率は一三％で、金額は二、一六二万五千円です。

問 広島県大竹市や愛知県新城市は、市民が自覚しているとのことで、愛知県新城市は一九年連続で収納率九五％以上、広島県大竹市は二年連続約九六％ですが、両市とも特別な対策はしていないとのことでしたが、大竹市は、滞納者の家庭事情や財産、給与等はきちんと調査し、適正に処理しているとのことです。本市はどのようにしていますか。

答 職員を増やして、収納率の向上を図ります。

国保事業の報告書類

問 全国学力・学習状況調査の結果は
答 小・中学校の国、数とも全国平均以下

窪田　優

『保育体制について』

問 富里の保育人数の状況は。

答 ゼロ歳児の待機人数二九人。未就学児では八二人、無認可保育所への入所者は三四人です。

問 待機児がいると若い人が住んでもらえなくなります。

答 このたび、民間の社会福祉法人が保育園を実施したいと意欲を持っています。

『学童クラブについて』

問 保育時間は午後6時が基準です。ニーズに対応できていますか。

答 通常保育は午後6時までですが、延長保育を6時30分まで行っております。さらに延ばしてほしいという要望は出ていないのでニーズに対応できていると思われます。

『子供の医療費』

問 富里に住む子供が義務教育の間、区別なく医療費を無料にするにはいくら必要ですか。

答 市は、就学前まで医療費の助成を行っています。ここ一年間の乳幼児医療対策事業の扶助費は約七、一〇〇万円、一人当たりでは約二万四千円です。この助成を義務教育期間の児童まで拡大の場合、扶助費では約七千万円増加します。

今後、近隣市町村の動向及び財政状況を考慮しながら検討します。

医療費が無料になるといいな

問 定額給付金について本市の対応は
答 実施確定後、遺漏のない対応をします

布川好夫

『市民の健康推進について』

問 新型インフルエンザ対策は。

答 予防策等の注意喚起と不安解消の広報を行い、新型インフルエンザ情報も提供します。

『二〇一一年問題について』

問 デジタル放送移行について。

答 地上デジタル放送への完全移行について、期限や受信方法、デジタル化に便乗した悪質商法に関する注意喚起も含めた周知を行います。受信相談窓口の充実や高齢者や障害者に対する説明会の実施とテレビ受信者支援センターの拡充をします。デジタル放送がスムーズに移行するために対応します。

『安心・安全のまちづくり』

問 災害対策について。

答 8月・9月のゲリラ豪雨で床下浸水・冠水がありました。大雨や台風時と同様、関係各課・各所で早急に配備体制を整え対処します。

『学校支援ボランティア』

問 学校支援ボランティアについて。

答 教育委員会及び各学校が窓口となり、ボランティアの登録を受け各学校に支援活動していただいています。各学校で支援を必要とする活動内容を的確に把握し、登録いただいたボランティアが有効に活用されるよう、より一層の推進拡充を図ってまいります。

（資料：厚生労働省）

新型インフルエンザ対策を

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 徳洲会病院建設遅延の実情は
答 市長が確認し、お知らせする

中野信二

『日吉台地区の諸問題』

問 （仮称）成田富里徳洲会病院建設の現状はどうなっているか。

答 市宅地開発指導要綱に基づく事前協議は、事業者側の事情により関係一一課のうち五課関係の事項が完了していない。当初予定のほぼ半年遅延している。

また、旧建築物の解体工事も9月中旬以降中断しており、再開の指示待ち状況にあると聞いている。

問 現時点での建設スケジュールは。

答 関係業者によると、12月中に残る五課の事前協議を完了し、来年1月から開発本協議、開発本申請、建築確認を行いながら、同年4月の工事着工に努め、平成23年4月頃開院予定とのことです。

問 建設遅延についてもろもろのうわさが住民に広まっている。正確な情報を提供すべきではないか。

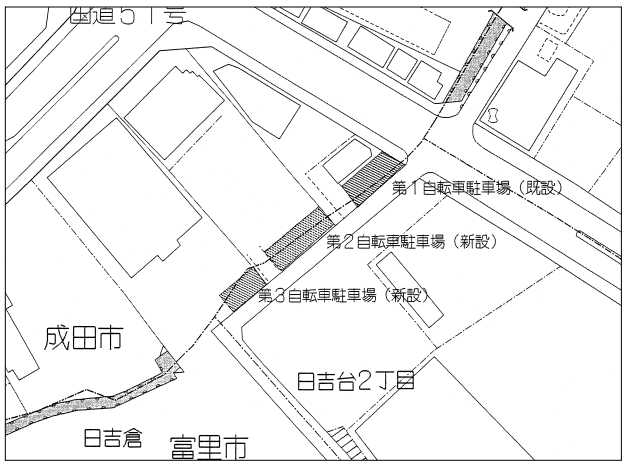
答 市長が病院トップと会い、情報を確かめてお知らせしたい。病院側窓口を定めるよう申し入れる。

問 駐輪場拡充計画の進捗状況は。

答 来年度に既存駐輪場隣接地に一七〇台分増設する。約六〇台分の不足解消に今後も努めていく。

問 民間保育所設置の進捗状況は。

答 社会福祉法人が日吉倉地先に平成23年度開所、約九〇人規模で計画しているとのことです。



駐輪場増設、来年度実現へ！

問 酒々井駅までさとバスを
答 調査研究をしています

高橋益枝

問 私は、議員になってからずっと酒々井駅までのアクセスを提案してきました。また、住民の方々による嘆願書の署名運動もされています。

一回目は、9月10日に届けられましたが、市としての考えは。

答 11月17日現在で二、六六四名の署名がありましたが、さとバスの運行は限界で厳しいものがあります。新しい仕組みとして、地域扶助型のコミュニティーバスが最近できています。

問 地域扶助型のコミュニティーバスの説明を。

答 川崎市では、市がバスの導入経費を補助して、自治会が会員向けに、自主的に運行しています。今、担当が現地調査をして報告書をとりまとめています。

『学校裏サイトについて』

問 子供たちの携帯による学校裏サイトの実態と対応について。

答 市内の中学校に、膨大なインターネット上のサイトから職員が探し出した裏サイトが存在しております。個人情報を不用意に掲載したり、いじめにつながるような中傷をしたりする場面を見かけた際に、学校にその情報を提供し、学校から生徒に指導することで対応しています。

なくてはならないさとバス

問 子育て支援策の充実を図ってほしい
答 医療費助成制度の年齢引き上げを検討

秋本真利

問 夜間保育のニーズはありますか。
答 7時以降の保育の要望はない。
問 福祉避難所の調査をして指定を。
答 全然着手してないので今後行う。

『各種施策・事業について』

問 市長への手紙の回答をより早く。
答 できる限り対応するよう留意。
問 大規模災害にも対応できるよう、民間や他自治体との応援協定を。
答 必要性は感じているので検討。
問 空港の完全民営化後も周辺対策が担保されるか心配。固定資産税の減免措置も解除されるが、それを原資とするとか株の取得も考慮。
答 九市町で話し合ってみたいと思う。株については考えてみたい。
問 サッカー・フットサルの施設を。
答 フットサルについて社体を検討。
問 さとバス・市長車のラッピング、ロードレースの冠で自主財源確保。
答 自主財源確保の手法として有効。
問 フィルムコミッションの設置を。
答 PR施策として重要との認識。

『基盤整備について』

問 場外下水道の公共化進捗状況は。
答 公共化の協定内容につき協議中。
問 集中浄化槽で処理している区と下水道供用時期を協議すべきでは。
答 下水道への切りかえに向け努力。
問 第三処理分区（根木名）の事業認可を早期に取得し下水道化へ。
答 事業化に向け検討していきたい。

子供は宝！支援策の充実を！

問 保育園設置の願い実現を
答 機会を逃すことなく対応する

柏崎のり子

問 保育園設置について相手方と協議をされましたか。
答 社会福祉法人が模索中と聞くが申請は上がっていない。
　社会福祉法人の場合、補助事業になり国が定めた保育運営をするのでよいかと思う。
問 村、町、市と変化する中で一歩も前進しないため園児収容人数は県下最下位です。現在待機児はゼロ歳児二九人、一歳児以上八二人も待っています。
答 解消を考えていくしかない。
　次世代育成行動計画では適正配置として北部にと考える。
問 市民の期待もあり私は福祉法人をお訪ねしました。計画では平成23年には定員一〇〇名ほどで開園したいとのことです。協議は申請後と思うが後押し支援策の考えは。
答 市の補助金要綱に基づいたものになるかと考える。
問 不安定雇用、低賃金で暮らしが困難になっています。二人で働ける環境づくりをすることで経済の波及効果、交付税算定の基礎にもつながります。若い人たちが住みついてくれるまちづくりのためにも保育園設置のチャンスを逃さず対応を。市長のお考えは。
答 三〇年間建たないと言われており、この機会を逃してはならない。

みんなで楽しい保育園

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

ニンジンは全国に誇れる富里の名産品（十倉地区にて）

議会を傍聴しませんか

3月定例会は

2月23日（月）から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
※本会議の模様は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビでもご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292　富里市七栄652-1 議会事務局
TEL. 0476-93-1111　FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス
http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html

編集後記

経済危機という暴風雨が激しさを増した、激動の2008年も幕を閉じ、希望を抱くべき新年を迎えはや１か月が過ぎております。

昨年は、悪化する経済情勢の中、地方として「まだできることがある」「やれることがある」と議員としての自問自答に明け暮れるばかりで、皆様のご期待に十分にこたえられなかったのではと反省ばかりが思い出されます。

そして今年は、昨年の反省をむだにすることなく、議会として市民の皆様の思いに少しでもお役に立てるよう、地方政治としての方向性をしっかりと持ち続け、行動として積み重ねていくことが必要であると強く心に誓ったものです。

今後も議会報を通じ、議会の活動についてより多くの市民の皆様にご理解をいただくことを念頭に、ともに頑張れる、そして前進ある富里市を目指し、取り組んでまいります。

（原　清一 記）

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／窪田　優　　副委員長／高橋益枝　　委員／大川原きみ子、塩田和夫、高橋保夫、原　清一、立花廣介

次回（平成21年３月定例会）は５月１日発行予定です。

PRINTED WITH SOYINK 環境にやさしい大豆油インクを使用しています
再生紙を使用しています